

30 公財高評第 119 号  
平成 30 年 12 月 14 日

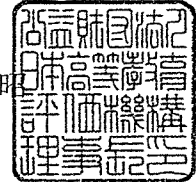
愛知文教大学

理事長 足立 誠 様

学 長 富田 健弘 様

公益財団法人日本高等教育評価機構

理事長 相良 憲明



改善報告等に対する審査の結果について（通知）

謹啓 初冬の候、貴学におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当機構「大学評価判定委員会」は、「大学機関別認証評価に関する規程」にのっとり、平成 30(2018)年 7 月に貴学から提出された改善報告書について審査し、その結果を別紙のとおり取りまとめましたので、通知いたします。

謹白

問い合わせ先：

公益財団法人 日本高等教育評価機構

評価事業部 江成・永井

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-11

第二星光ビル 2 階

TEL. 03-5211-5181 / FAX. 03-5211-5132

## 「改善報告書等」の提出のあった大学の審査結果

### 愛知文教大学

#### 基準項目 2 - 1 について

##### ①改善を要する点の内容

人文学部人文学科の収容定員充足率が 0.7 倍未満であるため改善を要する。

##### ②審議結果

提出された改善報告書等の審議の結果、上記の改善を要する点の内容について、改善傾向にあるが、今後の成果が望まれる。

##### ③所見

平成 30(2018)年度において、人文学部人文学科の収容定員充足率に回復傾向がみられ、改善は認められるものの、更なる改善の必要性が認められる。

## 「改善報告書等」の提出のあった大学の審査結果

愛知文教大学

### 基準項目 3 - 2 について

#### ①改善を要する点の内容

理事会の業務決定権限に係る理事長への委任事項を明確に規定しておらず、寄附行為実施規則第 2 条について適切な条文となるよう改善を要する。

#### ②審議結果

提出された改善報告書等の審議の結果、上記の改善を要する点の内容について、改善が認められた。

#### ③所見

特になし。

## 「改善報告書等」の提出のあった大学の審査結果

### 愛知文教大学

#### 基準項目 3 - 6 について

##### ①改善を要する点の内容

大学部門の支出超過が常態化しているため、課題である人文学部人文学科の学生確保に向けた対策を講じ、中長期財務計画を事業計画と連動とさせて、明確な方針のもとで着実な財務運営に努めるよう改善を要する。

##### ②審議結果

提出された改善報告書等の審議の結果、上記の改善を要する点の内容について、改善傾向にあるが、今後の成果が望まれる。

##### ③所見

中長期計画に基づく入学者確保等の施策を着実に履行することにより、健全な財務運営が実行できるよう更なる改善の必要性が認められる。